

**看護師等国家試験
受験資格認定
申請書類作成上の注意点**



目次

【全ての申請者が用意する書類】

- ① 認定願と対照表
- ② 本人確認書類
- ③ 医師の診断書
- ④ 外国で取得した看護師免許証の写し
- ⑤ 卒業した外国看護師学校養成所の卒業証書の写し又は卒業証明書
- ⑥ 卒業した外国看護師学校養成所で履修した教科課程及び時間数を明らかにした書類
- ⑦ 卒業した外国看護師学校養成所のパンフレットその他の書類
- ⑧ 日本語能力試験N1の認定書の写し又は日本語能力試験N1認定結果と成績に関する証明書

【必要に応じて用意する書類】

※提出する必要があるのかについては説明文を読んでください

- ⑨ 外国における資格試験の合格証書の写し又は合格証明書
- ⑩ 卒業した外国看護師学校養成所の施設現況書
- ⑪ 看護師免許取得に関する根拠法令の関係条文の抜粋



① 認定願と対照表



認定願と対照表

⚠ 注意点 ⚠

認定願と対照表は1つのExcelファイルになっています！

申請書類は、「保健師」「助産師」「看護師」があります。

自分の申請したい職種のものを選んで、**今年度の様式**を使用して記入してください。

令和●年度 看護師国家試験受験資格認定願			
※年月日は西暦で記入すること			
※氏名は、外国籍の方はパスポート等に表示されているアルファベット記載とすること			
よみがな			性別
氏名			
生年月日	国籍 もしくは 地域		
年 月 日			
認定を申請する免許の種類	免許取得国 もしくは地域	免許登録機関	
看護師			
国家試験に合格した年/月	当該免許を取得した年/月	登録有効期限年/月	
年 月	年 月	年 月	
卒業した小学校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	/	/	年
卒業した中学校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	/	/	年
卒業した高校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	/	/	年

写真貼付欄
(4cm×3cm)
※原本確認時に
写真貼付
(Web申請時は
写真貼付不要)

基礎学歴

1 ページ

看護師認定願 対照表

こちらのタブで認定願と対照表の切り替えが出来ます。



認定願の記入方法

記入例

令和●年度 看護師国家試験受験資格認定願

※年月日は西暦で記入すること

※氏名は、外国籍の方はパスポート等に表示されているアルファベット記載とすること

よみがな	① こうせい はなこ	性別	② 女
氏名	Kousei Hanako		

③
写真貼付欄
(4cm × 3cm)

※公証をとった書類を送る際に写真貼付
(web申請時は写真貼付不要)

生年月日	1998 年 5 月 10 日	国籍・地域	〇〇国
------	-----------------	-------	-----

認定を申請する免許の種類	看護師	免許取得国・地域	〇〇国	免許登録機関	△△機関
国家試験に合格した年/月	2021 年 1 月	当該免許を取得した年/月	2021 年 3 月	登録有効期限年/月	2024 年 3 月

基礎学歴	卒業した小学校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	□□小学校	2005年4月	2011年3月	6 年
	卒業した中学校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	□□中学校	2011年4月	2014年3月	3 ⑤ 年
	卒業した高校	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	□□高等学校	2014年4月	2017年3月	3 年
修業年限の合計(自動計算)				12 年

①氏名のふりがなはカタカナ・ひらがなどちらでも良いです。

②性別はプルダウンで選択してください。

③写真は原本確認時に持参してください。

※写真は加工不可、スマホ写真不可。申請より6ヶ月以内のもの。

④ご自身の免許証や合格証書に書いてある日付・免許登録機関名を書いてください。

⑤修業年限は自動入力です。



記入例

卒業した看護師学校養成所	入学年/月	卒業年/月	修業年限
▽▽大学〇〇学部 ⑥	2017年4月	2021年3月	4 年

⑥ご自身の卒業した看護師学校養成所について書いてください。

※ 上記以外に短期大学・大学・大学院などを卒業した場合、以下を記載すること

卒業した短期大学・大学・大学院など	入学年/月	卒業年/月	修業年限
⑦	/	/	年
卒業した短期大学・大学・大学院など	入学年/月	卒業年/月	修業年限
	/	/	年
合計修業年限(自動計算)			0 年

⑦高等学校以外で、看護師学校養成所の前後に進学している場合は、その学校について書いてください。

日本語能力試験N1の合格年/月	【基礎分野】履修単位・時間	【専門分野】履修単位・時間	【総計】履修単位・時間
2020 ⑧年 12 月	13.0 単位 360.0 時間	84.0 単位 ⑨2640.0 時間	97.0 単位 3000.0 時間

⑧日本語能力試験N1に合格した年と月を書いてください。

⑨単位数・時間数は自動入力です。

備考:

以下、続きあり



記入例

国家試験受験資格認定申請理由(目的)	
〇〇のため 10	

①国内の連絡先(認定結果の郵送先)			
① 〒 111 - 1111	〇〇	都道府県	〇〇市△△区 □□マンション101
宛先	Kousei Hanako 11		
電話番号	012-3456-7890		
続柄	本人		

②上記以外の連絡先			
② 〒 999 - 9999	□□	都道府県	□□市▽▽区 ●●ビル999
宛先	認定 太郎 12		
電話番号	098-7654-3210		
続柄	所属機関の担当者		

※必ず連絡がとれる電話番号を記入してください。

※①は認定書の郵送先となるため**日本国内**の住所を記載してください。

※②も国内・海外問わず必ず記載してください。

看護師国家試験を受験するため、別添のとおり関係書類を添えて受験資格認定を申請します。

年	月	日	署名 13
---	---	---	--------------

※日付と署名は、公証の書類と共に郵送する際に記載する。

※署名は自署とする。

厚生労働大臣殿

※このファイルは申請が終了するまで破棄せず保存しておいてください。

⑩受験資格認定の申請理由を書いてください。

⑪審査の結果を送付するので、**必ず日本の連絡先**を書いてください。

⑫**⑪とは違う連絡先を必ず**書いてください。
海外のものでも良いです。

⑬原本確認時に**直筆で**書いてもらいます。

※日付は西暦でも和暦でもどちらでも良いです。



基礎分野・専門基礎分野の記入方法

記入例

氏名

①

保健師助産師看護師学校養成所指定規則別表3における教育内容と
外国看護師学校養成所の履修科目及び時間数の対照表

(看護師)

(注)このエクセルファイルは申請が終了するまで破棄せず保存しておいてください。

教育内容	単位数	申請者の履修科目	単位数	時間数	差し引き 単位数
科学的思考の基盤	14	数学	2	60	
		英語	4	80	
人間と生活・社会の理解	14	●●	○	○	
		②			
		社会学	2	60	
		憲法	2	60	
□□	○	○			
基礎分野合計	14単位	基礎分野合計	10	260	-4
人体の構造と機能	16	解剖学	2	60	
		生理学	2	60	
疾病の成り立ちと回復の促進	16	△△	○	○	
		薬理学	2	60	
健康支援と社会保障制度	6	★★	○	○	
		行政論	2	60	
■	○	○			
小計①	22単位	小計①	8	240	-14
時間数		①			

①氏名・小計は自動入力なので、
編集しないでください。

②日本の教育内容と
外国の教育内容の履修科目が
対応するように書いてください。

**科目名はシラバス・
成績表・対照表全て
一致する必要があります。**

記入間違いの無いようにしてくだ
さい。



専門分野の記入方法

記入例

専門分野

看護の統合と実践	4	看護管理学 ★★	2 ○	60 ○	
		③			
小計◎	43単位 時間数	小計◎	2	60	-41
臨地実習	3				
	2				
		④			
		成人看護学実習	3	135	
	4				
	23※				
	2				
	2				
	2				
2					
2		看護管理学実習	3	135	
		③			
実習合計	23単位 時間数	実習合計	6	270	-60
専門基礎分野 + 専門分野	88単位 時間数	専門基礎分野 + 専門分野	16	570	-72
総計	102単位 時間数	総計	26	830	-76

23※
(下記の注意事項を参照してください)

- ③講義と実習はわけて書いてください。
学内で行う演習などは講義に含みます。
- ④履修した科目が無い場合は空欄でも構いません。
- ⑤単位数・時間数は自動入力なので編集しないでください。



スライドのマーク説明

日本語訳必要

外国語の書類だけではなく、その日本語訳も必要な書類です。

公証必要

外国語の書類とその日本語訳を、免許取得国の公的な機関（免許取得国の大使館、領事館、外務省等）で真実である旨の確認を受け、その証明を一緒に提出する必要がある書類です。外国に所在する日本国の大使館及び領事館で、公証を取ることではないので注意してください。

原本持参

Webでの申請書類確認後に、公証が済んだ書類を厚生労働省に郵送し、間違いがないことが確認できた後、**厚生労働省で原本を確認するときに持参**する書類です。



②本人確認書類

原本持参



本人確認書類

以下のうち、いずれか1つを提出してください。

【外国籍の方】

- ・旅券の写し
- ・在留カードの写し
- ・住民票

【日本国籍の方】

- ・住民票
- ・戸籍抄本又は戸籍謄本の写し
(申請前6か月以内に発行されたもの)

⚠ 注意点 ⚠

住民票 : 本籍(外国籍の方は国籍等)が記載されているものを提出してください。
「マイナンバー」が記載されていないものを提出してください。

(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する「個人番号」が記載されていないもの。)

在留カードの写し : 有効期限内のものを提出してください。出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律(平成21年法律第79号)の経過措置により在留カードとみなされる登録証明書を含む

旅券の写し : 有効期限内のものを提出してください。
パスポート番号や顔写真のあるページを提出してください。



③ 医師の診断書

原本持参



医師の診断書

記入例

診断書

※氏名は、外国籍の方はパスポート等に表示されているアルファベット記載とすること

氏名	①			性別	男	女
生年月日	年	月	日	年齢	才	
上記の者について、下記のとおり診断します。						
1 視覚機能 目が見えない <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する 該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に） _____						
2 聴覚機能 耳が聞こえない <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する 該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に） _____						
3 音声・言語機能 口がきけない <input type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する 該当する場合において補助的（又は代替）手段があればその内容（できるだけ具体的に） _____						
4 精神機能 精神機能の障害 <input type="checkbox"/> 明らかに該当なし <input type="checkbox"/> 専門家による判断が必要 専門家による判断が必要な場合において診断名及び現に受けている治療の内容並びに現在の状況（できるだけ具体的に） _____						
5 麻薬、大麻若しくはあへんの中毒 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
診断年月日	② 年 月 日					
医師	病院、診療所又は 介護老人保健施設 等の名称			③		
	所在地			TEL		
氏名			④			

①外国籍の方は在留カード等（本人確認書類）に表示されているアルファベット記載としてください。

②公証書類を提出する日から1ヶ月以内に発行されたものを提出してください。

③日本の医師資格を有する者により発行されたものを提出してください。

※日本国外で診断を受けた場合は、診断医の医師免許証の写しを一緒に提出してください。

⚠ 注意点 ⚠

必ず今年度の様式を使用してください！



④外国で取得した看護師免許証の写し

日本語訳必要

公証必要

原本持参



外国で取得した看護師免許証の写し

- ・**認定審査会(11月頃)まで有効期限**のある看護師免許証を提出してください。
- ・外国で取得した書類が、当該国で登録している氏名(以下、登録名という)で作成されていることが必要です。名前が異なる場合は、旅券などで名前を確認します。
- ・看護師免許証がWeb上のみで確認となる場合、「看護師免許証」とわかる画面を印刷して、URLを記入し、紙媒体で提出してください。

⚠️ 注意点 ⚠️

- ・外国の准看護師免許証では申請できません。
- ・看護師免許証「取得見込み」では申請できません。
- ・外国では、日本の看護師免許証に相当する資料がいくつか必要となる可能性があります。必要な資料は全て準備してください。



⑤卒業した外国看護師学校養成所の 卒業証書の写し又は卒業証明書

日本語訳必要

公証必要

原本持参



卒業した外国看護師学校養成所の卒業証書の写し 又は卒業証明書

- ・卒業した看護師学校養成所名が統合などで変わった場合は、学校名が変更となったことがわかる証明書も提出してください。
- ・卒業証書がWeb上のみで確認となる場合、卒業証書の画面を印刷してURLを記入し、紙媒体で提出してください。

⚠️注意点⚠️

- ・Web上の卒業証書を提出する場合は、紙媒体の書類に施設長の証明をもらってください。施設長の証明がない場合は、受理できないので注意してください。
- ・看護師学校養成所「卒業見込み」では申請できません。
- ・卒業証書が提出できない場合、卒業証明書を提出してください。卒業証明書を提出する場合は、原本を郵送してください。



⑥卒業した外国看護師学校養成所で履修した教科課程及び単位数を明らかにした書類

日本語訳必要

公証必要



卒業した外国看護師学校養成所で履修した教科課程 及び単位数を明らかにした書類

- ・教育内容(シラバス等)は在学当時の教育内容で、履修した科目ごとに書かれている書類を提出してください。
- ・学業成績証明書とシラバス等に記載されている科目名、単位数、時間数は、**全て内容が一致**しているものを提出してください。
- ・教育内容は、講義と臨地実習の区別がわかるように書かれている書類を提出してください。
- ・クォーター制の場合はsemester制に換算してください。

⚠ 注意点 ⚠

学業成績証明書とシラバス等は、学校の施設長の証明があるものを受理しています。施設長の証明がない場合は、受理できないので注意してください。



⑦卒業した外国看護師学校養成所の パンフレットその他の書類

日本語訳必要

公証必要



卒業した外国看護師学校養成所の パンフレットその他の書類

- ・卒業した外国看護師学校養成所と当該学部等が、「当該国または州政府などによって正式に認可された」ことが示されている書類を受理します。
- ・パンフレットやWeb上に「当該国または州政府などによって正式に認可されたこと」がわかる記載があれば、資料として提出頂いて構いません。
- ・Web上の資料を提出する場合は、該当する画面を印刷してURLを記入し、紙媒体で提出してください。



⑧ 日本語能力試験N1の認定書の写し又は日本語能力試験N1認定結果と成績に関する証明書

原本持参



日本語能力試験N1の認定書の写し又は 日本語能力試験N1認定結果と成績に関する証明書

- ・ 日本の中学校と高等学校を卒業していない方の場合は、必要です。
- ・ 日本の中学校と高等学校を卒業した方は、不要です。
- ・ 2009年(平成21年)12月までの認定区分である日本語能力試験1級でも問題ありません。

⚠ 注意点 ⚠

・ Web上の画面提示では受理できません。JLPTが発行している、認定書と成績書の写しまたは認定結果と成績に関する証明書が必要になります。



⑨外国における資格試験の合格証書の写し 又は合格証明書

日本語訳必要

公証必要



外国における資格試験の合格証書の写し 又は合格証明書

- ・合格証書がWeb上のみで確認となる場合、該当する画面を印刷してURLを記入し、紙媒体で提出してください。

⚠ 注意点 ⚠

- ・合格証書の提出ができない場合は、合格証明書を提出してください。
合格証明書は原本を郵送にて提出してください。



⑩卒業した外国看護師学校養成所の施設現況書

日本語訳必要

公証必要



卒業した外国看護師学校養成所の施設現況書

学校の施設現況書

年 月 日

学校名 _____

役 職 _____

署 名 _____

年 ①月 日時点

事 項	記 入 欄					
	1. 設置主体	国立	公立	私立	2. 設置	年(西暦で記入)
3. 教員組織 (看護学部のみ)	教 授 (人)		助教授 (人)		講 師 (人)	
	常 勤	非常勤	常 勤	非常勤	常 勤	非常勤
	専門基礎科目	人	人	人	人	人
専門科目	人	人	人	人	人	人
4. 学生の状況	1学年定員			人	総定員	人
5. 施設設備	図書室(館)	有		無		
	冊数(看護に係る分のみ)	冊				
	実習室	有		無		
	総面積	m ²	1ベッドあたりの学生数		人	
在宅看護実習室	有		無			

⚠ 注意点 ⚠

・必要と言われた場合用意してください。
必ず提出が必要な書類ではありません。

・提出が必要と言われた場合は、決められた様式を使用してください。また、施設長の証明が必要になるので注意してください。

・在学当時の日付(①)を記載してください。



⑪ 看護師免許取得に関する 根拠法令の関係条文の抜粋

日本語訳必要

公証必要



看護師免許取得に関する根拠法令の条文の抜粋

- ・国家試験や国家試験と同等の制度がある場合でも、**看護師免許証や国家試験の合格証書に根拠となる法令が書いてある場合は提出**してください。
- ・**国家試験または国家試験と同等の制度が無い場合は必ず**必要です。
- ・厚生労働省に提出を求められた場合も、必要です。
- ・免許取得時の関係条文を提出してください。
- ・Web上の資料を提出する場合は、該当する画面を印刷してURLを記入し、紙媒体で提出してください。文献から引用する場合は出典を書いてください。
- ・抜粋の場合は、どこを抜粋したのかわかるように書いてください。

【以下の内容を含んでください】

- | | | |
|--------------------------------|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 法律の目的 | <input type="checkbox"/> 籍の登録 | <input type="checkbox"/> 国家試験の受験資格 |
| <input type="checkbox"/> 資格の定義 | <input type="checkbox"/> 免許の交付及び免許証の付与(更新) | <input type="checkbox"/> 看護師の業務 |
| <input type="checkbox"/> 免許 | <input type="checkbox"/> 免許登録の要件 | <input type="checkbox"/> 養成所の規定・基準 |
| <input type="checkbox"/> 欠格事由 | <input type="checkbox"/> 免許取り消し又は業務停止処分の手続き | <input type="checkbox"/> 養成機関の入学資格 |

【以下の法令を参照してください】

- ・保健師助産師看護師法
- ・保健師助産師看護師学校養成所指定規則

【保健師助産師看護師法】



【保健師助産師看護師学校
養成所指定規則】



不明点がある場合はFAQを参照してください。
それでもわからないことがある場合は、
問い合わせフォームにて質問してください。

